

医学系研究に関する情報及び御協力のお願い

当院では、以下の医学系研究に協力しております。この研究のために、当院の検案・解剖業務の過程で得られた試料・情報を実施機関へ提供することがあります。提供にあたっては、当院の倫理委員会の承認を得ており、関係省庁が定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、個人情報保護に配慮して実施いたします。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へ御照会ください。

【研究課題名】

急性経過で死亡した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）罹患者の病理学的/ウイルス学的解析

【研究の目的、方法、提供する試料・情報】

COVID-19 診断後に急速な経過で死亡した場合の病態等を明らかにするため、保存組織を用いて、一般染色による組織学的評価や、RT-qPCR による SARS-CoV-2 の N 遺伝子検出、炎症や血栓形成関連遺伝子発現の定量的マイクロアレイ解析を行います。また、検案や解剖の記録から年齢等の背景との関連性を評価します。

【研究の対象者】

2019（平成 31）年 1 月から 2023（令和 5）年 12 月までの間に、東京都監察医務院で行政解剖された新型コロナウイルス陽性の方。

【取得及び提供の方法】

取得方法：死因診断を目的として検案、解剖の過程で得られ保存された試料・情報の中から必要な部分のみ抽出します。

提供方法：試料・情報は、個人情報保護に配慮し匿名化したうえで郵送いたします。

【提供を行う機関】

【提供者】東京都監察医務院 副院長 酒井健太郎

【提供を受ける機関（研究実施機関）】

【研究責任者】大分大学医学部 診断病理学講座 准教授 西田陽登

【研究実施期間】

開始：2023（令和 5）年 4 月 19 日 終了：2028（令和 10）年 3 月 31 日

【利用の停止】

本研究への御協力については、御遺族の意思を尊重いたします。試料・情報の提供に同意されない場合には、以下の【問い合わせ先】まで御連絡ください。

【問い合わせ先】

所属：東京都監察医務院
氏名：酒井健太郎
住所：東京都文京区大塚 4-21-18
電話：03-3944-1481